

田原公民館報

平成31年
4月号



法人 田原公民館
〒781-1078 奈良市生野町1078-1
TEL 81-0888
発行責任者 泉森 由貴

「肩肘張らずに」

館長 泉森 由貴

田原小中学校から聞こえる拍手と歌。今年はとて寒いなか、涙の卒業式でした。まだ子供らしさの残るところからTAWARA Aキッズで同じ時間を過ごした彼ら。その巣立ちを見守る時間は地域の一員として、嬉しく、誇らしく、どこか寂しい気持ちでした。父母だけでなく、祖父母、そして兄妹が同席するセレモニーに、白い雪が花を添えます。校長先生にとっても卒業となる式に降ったなごり雪は、この日の記憶を皆の中にとどめておくのに充分なものでした。雪といえば。私は仲間と毎年スキー場に出かけます。今年は春スキーです。日差しが強く、所どころに山肌が覗いています。雪は水を含んでシャーベットのようになっています。何度か滑る度に上着が邪魔になるほどの暑さです。ウェアを脱いでトレナー姿で滑る姿も見掛けます。なかには背中を丸め、一点を見つめて硬い表情で滑るピギナーの姿も。思えば、私が初めてスキーをしたのは小学3年生でした。当時、颯爽とカーブを切る大人たちに紛れて滑ってみるものうまいくならず、何度も転び、リフトも停止させていました。上手にやろうと思えば思うほど、力が入り踏ん張ってしまいます。結果、クタクタになり、自宅までのバスは眠ったまま帰ることになりました。

辛いのがそのあとです。翌日学校に行くのに身体のおちこちが痛く、身体を動かす度に悲鳴をあげていました。

そのころからのことを考えると今は転んでウェアが浸水することもなく、次の日からの仕事に筋肉痛が影響するなんてこともなくなりました。これは技術が向上したというよりも、力の入れ方のコツを掴んだということだと思います。全身に力を込めて滑るのではなく、力を入れる時とぬく時のバランスが大切なのです。



そしてこれは、日常生活や人付き合いも同じことだと思います。長く続けていくからこそ、気を許し、必要なときはしっかりと力で踏ん張る。その緩急が経験によって身についていくものだと思います。肩肘張らないメリハリのある関係。9人の卒業生も我々も社会に揉まれるなかで培っていききたいものです。平成最後の田原公民館報をここにお届けします。

地域の皆さまへご挨拶

大変お世話になりました

中北 賢

3月末で奈良市生涯学習財団を退職いたしました。最後の2年間は田原公民館にお世話になりましたが、一番思い出が深く楽しかったです。館報の制作や、畑でサツマイモ作り、稲作体験の農作業、串柿やしめ縄作り、竹の巨大ドームの制作、子供たちと作ったハンバークやピザ、クリスマス会のサンタクロースや綿菓子作り。そしてカレー作りや味噌作り、こんなに楽しくも楽しく出来たのも田原の皆様、利用者の方々の温かさのおかげです。



今後はいろいろな講座に参加したり、この素晴らしい田原の景色を満喫したいと思います。本当にありがとうございました。

田原連絡所からのお知らせ

田原連絡所は4月より、地域活動推進課の管轄から、新たに大柳生の東部出張所へと移管されます。



これによりまして、これまでの3人体制から2人体制となり、長い間地域の皆さんにお世話になった、業務員上田衣代が異動することになりました。ここに挨拶いたします。

お世話になりました

上田 衣代

長い間、ありがとうございました。24年間田原連絡所で勤めさせて頂き3月をもって定年を迎えます。

4月からは再任用で働かせてもらいますが、連絡所の体制が変更となり、柳生小学校への異動が決まりました。

夏は盆踊り、秋には体育まつりと老体にムチ打って皆さんに助けってもらいながらの準備。無事に終わった後の達成感は懐かしい思い出です。

在職中は大変お世話なり、ありがとうございました。



ありがとうございました

北森 照子

この度、3月末をもって連絡所の臨時職員を終えることとなりました。

平成27年4月から今日まで無事に勤めてこられたのも地域の皆様や職場の方々に助けて頂き、支えられ温かく見守って頂いたからだと思っております。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

楽しく勤務させて頂きあっという間の4年間でした。

お世話になりました。本当にありがとうございました。





取材：中北 賢 写真：泉森 由貴

開設から23年、地域に根ざす福祉施設 「あじさい園」を訪ねました。

暖かさを増し春めいた3月中旬、社会福祉法人晃宝会「特別養護老人ホームあじさい園」の園長松村清子さんを訪ねました。▼ここはどんな施設ですか。●たくさんの機能を持っています。特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス、ケアハウス、グループホーム、居宅介護支援事業所があり、要支援の方に利用してもらっています。



▼いつごろ、どのような経緯で設立されましたか。●平成6年3月に社会福祉法人晃宝会が認可され、平成8年4月にこのあじさい園を開設しました。その時は認知症は要介護でひとくくりにしていましたが、認知症の方には専門的な見識が必要と考え、平成12年9月に認知症対応型共同生活介護グループホームを開設しました。その後、奈良市東部包括支援センターや、地域貢献事業としてオレンジカフェすいもん等を開設し高齢者や認知症の相談会を行い、田原の新鮮野菜販売、コンサート等の事業を無料で利用していただいています。

基本理念として感謝(心を込めてありがとう)・機転(目配り気配り心配り)・謙虚(学ぶ姿勢を持ち続ける)・笑顔(笑顔のキャッチボール)清潔(感染予防・疾病予防)としていきます。▼こだわりはありますか。●私も含め福祉のことはスタッフ全員、毎日勉強だと思っています。利用者ひとりひとりの人生にどう向き合うかを考え、普段は穏やかにしていても、常にアンテナを張り機転を利かせることを大切にしています。やさしさ、思いやり、不安を受け止める懐の深さを職員はもっています。科学的なこともですが、それ以上に気持ちが大変ですから。▼では、これからの展望は。●二つ目の施設を「宝」と名付け、地域の方に宝と思つて貰えるように考えております。定期的開催する運営推進会議を公開講座のような形にできないか検討しています。▼何人の方がお勤めですか。●ここには130人宝に60人ほどおります。▼そのうち地域の方は。●奈良市東部の方から2、3割来ていただいております。▼なぜこの場所に建てられましたか。●いくつかの候補のなかから田原の方が喜んで受け入れてもらったことがきっかけでした。この地は茶畑でしたが初代理事長が東山魁夷の絵を見ているような素晴らしい景色だったと話していました。▼施設名の由来を教えてください。●あじさいの花は大きな幹に沢山の花を咲かせます。どの花もみんな主役でみんな咲く。いろんな色に変わっていくのが美しいと考え初代理事長が名付けました。▼見学は出来ますか。●どなたでもして頂いています。▼田原の好きな風景を教えてください。●国見山からの景色が素晴らしいですが、私はここに登って来る道中(岩石谷)が好きです。桜・藤・さつき・紅葉など四季

平成31年度 前期 田原公民館主催講座の紹介

【老春塾】5月～1月 基本は毎月最終金曜日。今年も受講生百名を目指して開催します。皆さまお揃いでお越しください。 【田原ファン倶楽部 夏編】5月・6月 すっかり定番になった親子向けの講座です。今年も、夏編と秋編にわけて、来ていただくチャンスを増やします。みんな田原ファン！ 【チャレンジ和太鼓】6月～10月 田原の名物、和太鼓。水曜の夜は太鼓の音が響き渡ります。伝統芸能に触れて、大人も子どもも和太鼓で元気になろう。 【TAWARAキッズ】5月～3月 田原在住の小学生を対象に月に一回テーマごとに色々な体験をします。料理、工作、天体観測。みんなが来るのを楽しみにしています。 【プチ田舎暮らし田原しそ作り】4月～7月 毎年恒例の畑シリーズです。今年も比較的育てやすいとされている、赤じそと青じそを育てます。料理やジュースづくりも予定します。 今年は紫蘇ブームが来るかも。 【スパイスで作る男のカレー】6月 男性対象の料理講座です。矢田原町のYanagi店主、落合さんのご指導で男性が楽しめるスパイスから作るカレーに挑戦します。



5月から始まる新講座の受講生募集中！

田原ファン倶楽部 ~夏編~ 5月25日(土)午前10時～午後2時 ほがしわ弁当と竹のクラフト 6月22日(土)午後5時～午後9時 カレー作りと蛍の観察 対象：奈良市在住・在学の小学生と保護者30人 費用：800円(飲食代) 講師：木村実恵子さん他 切：5月15日(水) ●天候により開催日変更あり

十三重石塔 塔の森のナン 開催日：5月11日(土) 時間：午前10時～午後2時 (午後からは自家用車の方) 内容：長谷町にある奈良県の指定文化財 塔の森を調査し、最新の設備で明らかになったことを報告いたします。 対象：市在住在勤在学成人20人 費用：無料 講師：奈良教育大学教授の金原正明さん 切：4月26日(金)

4月の公民館行事とその他のお知らせ

11日(木) 田原小中学校入学式
23日(火) 狂犬病予防接種 公民館駐車場
29日(月) 昭和の日 祝日のため休館
30日(火) 退位の日 祝日のため休館

田原地区の世帯数と人口は
世帯数 754世帯
総人口 1688人
男性：828人 女性：860人
(平成31年3月1日現在)
●昨年度30年3月1日付けでは世帯数764世帯 総人口1735人、男性842人・女性893人でした。